

日本生協連コープ商品の放射性物質検査結果 2011年度(2011年4月～2012年3月)

1. コープ商品とその原料の検査を1,353件実施し、1,311件からは放射性セシウムは検出されませんでした。放射性ヨウ素の検出はありませんでした。
2. 暫定規制値を超えて放射性セシウムが検出されたのは、2011年6月に検査を行った原料茶葉の4検体のみでした。なお、当該茶葉については全て出荷停止をしました。2011年7月以降、暫定規制値を超える検出はありません。
3. 暫定規制値(500Bq/kg)以下の放射性セシウムが検出されたのは38検体でした。内訳は米1件、茶葉36件、干しシイタケ1件でした。

2011年度は暫定規制値に基づく管理を行いました。

放射性セシウムの暫定規制値は、飲料水・牛乳・乳製品は200Bq/kg、野菜・穀類・肉・魚・卵・その他500Bq/kg

食品分類	検査実施数 注1	検査結果				
		検出限界 注2 (50Bq/kg) 未満	50～ 100 Bq/kg	100～ 200 Bq/kg	200～ 500 Bq/kg	500 Bq/kg 以上
米・米製品 (精米、もち、米飯、米糠など)	354	353	1	0	0	0
小麦・大麦製品 (小麦粉、パン、麺類、押麦など)	38	38	0	0	0	0
その他の穀類 (そば、雑穀)	20	20	0	0	0	0
豆製品 (豆腐、納豆、黒豆など)	39	39	0	0	0	0
いも製品 (こんにやくなど)	25	25	0	0	0	0
牛乳・乳製品 (牛乳、ヨーグルトなど)	215	215	0	0	0	0
乳酸菌飲料	6	6	0	0	0	0
茶・茶飲料 (茶葉、茶飲料)	131	91	6	10	20	4
嗜好飲料 (コーヒー、ココアなど)	14	14	0	0	0	0
ミネラル水	17	17	0	0	0	0
野菜製品 (冷凍野菜、漬物など)	70	70	0	0	0	0
果実製品 (ジュース、缶詰など)	68	68	0	0	0	0
菓子	60	60	0	0	0	0
畜産品 (ウィンナー、ステーキなど)	20	20	0	0	0	0
水産品 (海草類、塩干品、蒲鉾など)	116	116	0	0	0	0
菌茸類 (椎茸、など)	8	7	1	0	0	0
調味料 (マヨネーズ、味噌など)	20	20	0	0	0	0
葱菜 (おせち、など)	48	48	0	0	0	0
調理食品 (冷凍商品、など)	76	76	0	0	0	0
家庭用品・化粧品	8	8	0	0	0	0
合計	1,353	1,311	8	10	20	4

注1: 原料段階と製品での検査を合算しています。

注2: 実際には50Bq/kg以下の検出限界で測定しているものもあります。